

60 minute on-line seminar (24)

Common diseaseに使えるサイエンス漢方処方(2)

ver.3.2



**Revised on
Feb 11, 2021**

今日はこれらを取り上げます

COMMON SYMPTOMS/DISEASES

日本内科学会発行 コモンディーズブックより引用

Common symptoms



Common Diseases



めまい

良性発作性頭位めまい

- 特定頭位変化で回転性めまい
- めまい出現時に眼振を認める

メニエール病

- 三半規管と蝸牛の両方に障害
- 回転性めまい発作
- 低音障害型の感音難聴・耳鳴

前庭神経炎

- めまいを主訴とする
- 大きいめまい発作は通常一度
- 蝸牛症状、中枢神経症状なし

ふらつき

- 体が左右前後に揺れて感じる
- 視覚運動体験で心因性も多い



recommended kampo medication

五苓散

半夏白朮天麻湯

真武湯

苓桂朮甘湯



New 階層構造 【17 五苓散】

病 態

AQP4が開きっぱなしになり
脳細胞に水が過剰に入る

神経鞘や腸管でも同様のことが
起こっている可能性あり

応 答

AQP4阻害により水の流入が
止まり脳浮腫が解消する

神経鞘や腸管でも同様のことが
起こっている可能性あり

処方
のコツ

部位特異性：上半身

神経鞘の浮腫と炎症が改善する

留意すべき
副作用

重大な副作用はない

軽微な副作用はある

病 名

浮腫

急性胃腸炎
(特に小児科)

二日酔い

乗り物酔い・降下時耳痛

頭痛

めまい

解説と処方例

○五苓散は、アクアポリンの阻害または促進をすることで、細胞レベルで水分調整を行なっていることが明らかになり、科学的に作用機序が明確になった漢方薬である。

○脳、神経鞘、腸管が主な作用部位である。特に神経鞘には強い抗炎症作用も示すことから、神経内科疾患の治療薬としての可能性が示唆されている。

○速効性が期待できる。

○Responderかどうかは1回の服用でわかることが多い。



○五苓散 1回1包 1日3回 7日分

小柴胡湯 1回1包 1日3回 7日分

【重篤な浮腫に使うときにおいて、併発する炎症が高度なときには、小柴胡湯を併用するとより効果的なことがある。病状により適当な投与間隔を考慮する】

○五苓散 1回2包 服用

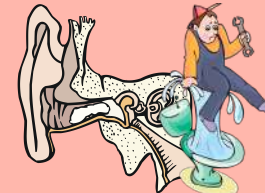
【嘔気・嘔吐、二日酔、車酔い、飛行機降下時の頭痛、低気圧接近時の頭痛、めまい発作など】

New 階層構造 【③7半夏白朮天麻湯】

病態



いろいろなめまい



内耳水分バランスの変調

応答



内耳水分バランスの変調が正常化する

処方のコツ



胃腸が弱く四肢が冷える人は効きやすい

留意すべき副作用

重大な副作用はない

軽微な副作用はある



病名



めまい

解説と処方例

○半夏白朮天麻湯は、内耳に限局する浮腫を軽減して、各種めまいを改善する応答を引き出す。

○胃腸が弱く、四肢が冷える人にはresponderが多く、単にめまいという症状だけを取り上げて処方すると、意外と有効率が低い。

○Responderかどうかの判定には14~28日という長期間を要す。



○半夏白朮天麻湯

1回1包 1日3回 28日

五苓散 2包 めまい増悪時服用
【効果が出るまでに時間がかかるので、服用途中でめまい発作が出現したときには、五苓散2包の頓服で凌ぐ】



New 階層構造 【30真武湯】

病態



身体機能が全般的に低下



新陳代謝が沈衰

応答



徐々に新陳代謝が回復して身体機能が改善

処方のコツ



泥の様な下痢



雲の上を歩く様な身体動揺感（めまいと表現）

留意すべき副作用

重大な副作用はない



軽微な副作用はある

病名



胃腸虚弱症



半身不随



神経衰弱

解説と処方例

○真武湯は、身体の複数のシステムが機能低下に陥って、体調が不調になる状態に作用して、低下した身体機能を徐々に回復させる応答を引き出す。

○低下する機能の代表的なものは、胃腸の消化機能、脳血管障害後遺症としての筋骨格系機能、熱産性能、内耳と胃腸の水分調整能などである。

○インフルエンザや、症状が重く遷延した風邪で体力が落ちた場合の回復には、真武湯が鋭い応答を引き出すことが多い。

○Responderかどうかは3～7日の服用でわかる。



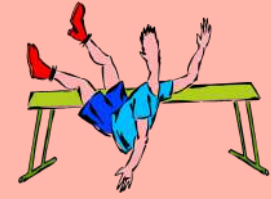
○真武湯 1回1包 1日3回 7日分
【まずは7日分の服用で様子を見るが、機能回復がみられるようならば、さらに服用を続ける。インフルエンザや症状が重く遷延した風邪のあとなら、7日分の投与で十分である。】

New 階層構造 【(39) 苓桂朮甘湯】

病態



神経過敏の不安障害



バランス感覚の失調

応答



イライラが取れて精神が安定



ふらつき/めまいが取れる

処方のコツ



ほとんど女性用；不安定で危なっかしいので保護が必要な感じ

留意すべき副作用

甘草



偽アルドステロン症
薬疹

18β-グリチルレチル-3-O硫酸

苓桂朮甘湯

偽アルドステロン症
ミオパチー

長期投与では
副作用に
留意して下さい



病名



パニック症



不安障害



解説と処方例

- 苓桂朮甘湯は、神経過敏で容易にパニック症に移行する不安障害とバランス感覚の失調という、ふたつの異なる病態を改善する応答を引き出す。
- SSRIは減量時に離脱症状がみられ、特にパニック症に適応があるパロキセチンに顕著にみられる。しかし、苓桂朮甘湯＋甘麦大棗湯なら。
- バランス感覚の失調によるめまいを改善する応答は高齢者ではでにくい。
- Responderかどうかは、パニック症なら1回、バランス感覚の失調では7日の服用でわかることが多い。



- 苓桂朮甘湯 1回1包 1日3回 7日分
【バランス感覚の失調や月経前症候群におけるイライラに対しては7日分を投与して様子を見る】
- 苓桂朮甘湯 1回1包 1日3回
甘麦大棗湯 1回1包 1日3回 7日分
【パニック症の患者に投与すると苓桂甘棗湯が投与された応答が引き出され、パニック発作を起こさなくなる】
- 苓桂朮甘湯 1回1包
甘麦大棗湯 1回1包 服用
【パニック発作時に服用すると早期に発作が治まる】

かぜ症候群

- かぜ症候群は、上気道（鼻腔から喉頭までの気道）の急性炎症による症状を呈する疾患。
- 原因微生物は80～90%がウイルス
- 発症するかどうかは、環境の要因や感染した人の要因によって決定される
- 自覚症状は、鼻症状・咽頭症状が主体。発熱、頭痛、全身倦怠感もあり。下気道に波及すると咳・痰が出現。
- 原因微生物の同定は困難。患者の自覚症状と身体所見から診断。
- 安静、水分・栄養補給により自然に治癒。抗菌薬は不要だが扁桃の細菌感染には必要。対症療法を行う。



かぜに対する漢方治療のまとめ

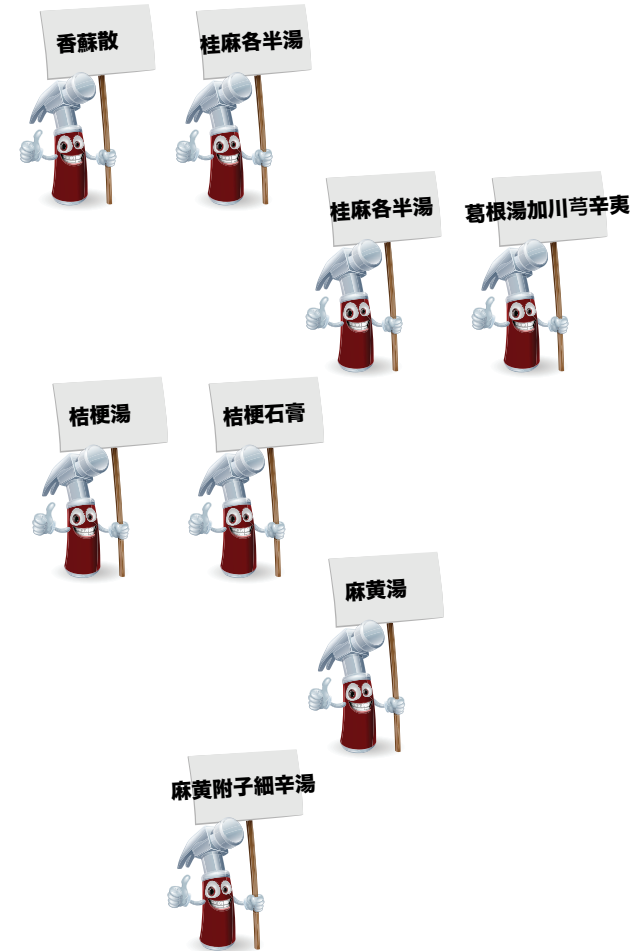
●引き始め

●鼻炎、鼻汁、鼻閉

●咽頭炎、咽頭周囲炎

●悪寒、発熱（無汗）

●悪寒、発熱（冷え）



New 階層構造 【70 香蘇散】

病態



初期の風邪



ちょっと暗い



心身症的だが治療抵抗性

応答



気分が良くなって、かぜ・抑うつ・心身症が改善する

処方のコツ



困ったときの香蘇散

留意すべき副作用

甘草



偽アルドステロン症
薬疹

グリチルレチン酸

香蘇散

偽アルドステロン症
ミオパチー

長期投与では
副作用に
留意して下さい



病名



風邪の初期



胃腸虚弱で神経質

解説と処方例

- 香蘇散は、若干抑うつ気味の人のごく初期の軽い風邪を治す応答を引き出す。
- 治療抵抗性の病態で背後に心身症的要素が隠れていると推測されるときに単独または併用すると奏効することがある。「困ったときの香蘇散」と覚えておく。
- Responderかどうかは風邪なら1日の服用でわかることが多いが、心身症的な病態に使うときは2週間くらいはかかる。



- 香蘇散 1回1包 1日3回 3日分
【ごく初期の風邪には短期間】
- 香蘇散 1回1包 1日3回 14日分
【2週間で何らかの変化が生じ、3~4ヶ月で改善することが多い】
- 香蘇散 1回1包 1日3回
小柴胡湯 1回1包 1日3回 14日分
【耳管狭窄、鼻涙管狭窄に使うと、この組合せは柴蘇飲として応答を引き出す】
- 香蘇散 1回1包 1日3回
六君子湯 1日1包 1日3回 7日分
【六君子湯の使用目標に抑うつが加わったときに香蘇散を併用すると香砂六君子湯として応答を引き出す】

New 階層構造 【桂麻各半湯】

病 態



寒気/熱感伴う感冒症状



タラっと流れる鼻汁

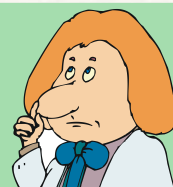


感冒/インフルの回復期

応 答



感冒が迅速に回復



鼻が短時間で通る



回復を後押しする

処方のコツ



赤ら顔やかゆみも使用目標



常備薬として大人気！

留意すべき副作用

麻黄



エフェドリン

虚血性心疾患
不眠
尿閉

甘草



18β-グリチルレチル-3-O硫酸

偽アルドステロン症
薬疹

桂麻各半湯

偽アルドステロン症
ミオパチー

病 名



かぜ症候群



咽頭炎（初期）

長期投与では
副作用に
留意して下さい



解説と処方例

○桂麻各半湯は、構造的には桂枝湯と麻黄湯を各 $\frac{1}{3}$ 量ずつ混ぜ合わせたもので、結果として使用対象はマイルドなのであるが、効き方は意外と鋭い漢方薬となっている。

○風邪の引き始めに、余り深く考えないで投与できるので、常備薬として大人気である。

○鼻炎の初期で薄い鼻汁がタラッと流れて厄介なときに、ピタッと鼻汁を止めてくれる。

○重い感冒やインフルエンザの回復期にソフトランディングさせるためによく使われる。

○Responderかどうかは1日の服用でわかる。



○桂麻各半湯 1回1包 1日3回 3日分
【これ以上長く必要だったら、まだ十分回復していないことになる】

○桂麻各半湯 1回1包 1日3回
補中益気湯 1回1包 1日3回 3日分
【成人のインフルエンザが抜けた後の回復期では、桂麻各半湯で炎症をフェイドアウトさせつつ、補中益気湯で免疫と消化機能を元に戻すという、このコンビネーションが定番である】

New 階層構造 【② 葛根湯加川芎辛夷】

病態



鼻腔の炎症と浮腫

応答



炎症と浮腫が速やかに消退

処方のコツ



ネバネバしてないサラッとした鼻汁には効果が悪い

留意すべき副作用

麻黄



虚血性心疾患
不眠
尿閉

エフェドリン

甘草



偽アルドステロン症
薬疹

18β-グリチルレチル-3-O-硫酸

葛根湯加川芎辛夷

偽アルドステロン症
ミオパチー
肝機能障害、黄疸

病名



鼻炎



鼻閉

長期投与では
副作用に
留意して下さい



解説と処方例

- 葛根湯加川芎辛夷は、葛根湯と違って、鼻の炎症に特化した方剤で特異度が非常に高い。
- 目標となる鼻汁の性状は比較的ねっとりしたもので、サラッとしていてタラッと流れるものには応答しない。
- 鼻が詰まるというkeywordを頭に入れておく。
- Responderかどうかは1回～2日の服用でわかる。



- 葛根湯加川芎辛夷
1回1包 1日3回 3日分
【鼻汁は集中力が低下する症状なので一刻も早く取りたい】
- 葛根湯加川芎辛夷 1回1包 1日3回
荊芥連翹湯 1回1包 1日3回
14日分
【慢性副鼻腔炎に荊芥連翹湯を使って効果が不十分なときに葛根湯加川芎辛夷を追加する】

New 階層構造 【138 桔梗湯 桔梗石膏】

病態



咽頭の急性炎症

応答



咽頭の炎症が急速に消退する

処方のコツ



発症後3日くらいまで

咳嗽が出てきたら小柴胡湯加桔梗石膏へ

小柴胡湯加
桔梗石膏



留意すべき
副作用

甘草



偽アルドステロン症
薬疹

18β-グリチルレチル-3-O硫酸

桔梗湯・桔梗石膏

偽アルドステロン症
ミオパチー

長期投与では
副作用に
留意して下さい



病名



扁桃炎・扁桃周囲炎

解説と処方例

○桔梗石膏、桔梗湯は、急性咽頭炎の初期のみからしか応答を引き出せない、非常に特異度の高い漢方薬である。

○外界と接している身体の部位の中でも、咽頭はバリアなしに直接外界と接しており、病原体に直で晒されている。従って、そこに起こる炎症のパターンは咽頭独特の形を取っていると考えられるので、応答を引き出す漢方薬も咽頭専用の必要がある。

○原則として含み飲みである。桔梗湯は含み飲みだけであるが、桔梗石膏はそのまま飲んでも効果はある。

○Responderかどうかは、1回の服用でわかることが多い。



○桔梗石膏 1回1包 1日3回 3日分
【そのまま飲んでも十分効果はあるが含み飲みでもいい】

○桔梗湯 1回1包 1日3回 3日分
【含み飲みをしないと効果半減以下である】

New 階層構造 【27 麻黄湯】

病 態



悪寒/発熱/頭痛/関節痛



自然発汗なし



鼻閉 (特に乳児)

応 答



発汗→症状の軽減



鼻が速効で開通

処方のコツ



短い間隔で発汗するまで飲む



研修医がインフルエンザに罹患したので、
・分おきに
・回飲ませたら治った
(加島雅之氏談)

留意すべき副作用

麻黄



虚血性心疾患
不眠
尿閉

エフェドリン

甘草



偽アルドステロン症
薬疹

18β-グリチルレチル-3-O-硫酸

麻黄湯

偽アルドステロン症
ミオパチー

長期投与では副作用に留意して下さい



病 名



極初期のかぜ



インフルエンザ(元気な子供/軽症の成人)



乳児の鼻閉

解説と処方例

○麻黄湯は、ウイルス感染症に罹患したときに、非常に迅速に初期免疫系を立ち上げて、樹状細胞やトル様受容体（TLR）の感度を上げ、いち早く抗原提示を行い、それを受けたT細胞系のウイルス攻撃能力を強化する。

○発汗を促す作用は、発汗した結果として体液の流れを円滑にして免疫能が向上することにつながる。

○花粉症などの鼻閉等には、麻黄湯を服用するのが手っ取り早い方法である。

○Responderかどうかは1回の服用でわかることが多い。



○麻黄湯 1回1包 1日3回以内 1日分
【典型的な感冒の初期症状には、投与初日に数時間以内に仕上げるつもりで発汗や排尿を目標に投与する】

○麻黄湯 1回1包 1日2回
越婢加朮湯 1回1包 1日2回 2回分
【インフルエンザや重症花粉症の患者から大青竜湯としての応答を引き出し迅速な回復を促す。投与間隔は1~1.5時間で発汗がみられたら終了】

○麻黄湯 乳児1回量 服用
【乳児の鼻閉には速効である。1回量は0.5gで、濡らした指先に付くくらいの量で、これを乳児の口蓋に塗れば、あとは自然に飲んでくれる。早めの効果が期待できる】

New 階層構造 【127 麻黄附子細辛湯】

病態



かぜ症候群



深部体温の低下



免疫能の低下



中高年のアレルギー

応答



深部体温が上昇



免疫能が回復



冷え症の改善



アレルギーの鎮静化

処方のコツ



一見弱そうに見えないとき



留意すべき副作用

麻黄



エフェドリン

虚血性心疾患
不眠
尿閉

麻黄附子細辛湯

肝機能障害・黄疸

長期投与では
副作用に
留意して下さい



病名



かぜ症候群/気管支炎



中高年のアレルギー性鼻炎に伴う
クシャミや水様性鼻汁



手強い冷え症

解説と処方例

○麻黄附子細辛湯は、深部体温が低めで、熱産生能が低下しているので、深部体温がきっちり37℃に上がるまでは免疫能が不十分な人の、風邪の初期に対応する応答を引き出す。

○冷え症の人は専ら体熱を産生している褐色脂肪細胞に対するアディポネクチンの刺激が弱いので、アディポネクチン産生促進作用を持つ冷え症用の各種漢方薬を投与されるが、その中でも麻黄附子細辛湯は最も強力なもののひとつである。

○中高年のアレルギー性鼻炎に伴うクシャミや水様性鼻汁にもいい

○Responderかどうかは、1回の服用でわかることが多い。



○麻黄附子細辛湯

1回1包 1日3回 4日分

【体形が弱そうに見えないが妙に寒がるときには、脈が細くて沈んでいれば適応である可能性が高い】

○麻黄附子細辛湯

1回1包 1日3回 14日分

【当帰四逆加呉茱萸生姜湯でも手足が十分温まらないときに有用である。中高年のアレルギー性鼻炎に伴うクシャミや水様性鼻汁にも同じ処方が使える】

せき

発生機序

●気道内に貯留した分泌物や異物を気道外に排除するための生態防御反応

分類

●持続期間が3週間未満：急性咳嗽、
3週間以上8週間未満：遷延性咳嗽、
8週間以上：慢性咳嗽

慢性咳嗽

●咳喘息：夜間～早朝の悪化、症状の季節性・変動性

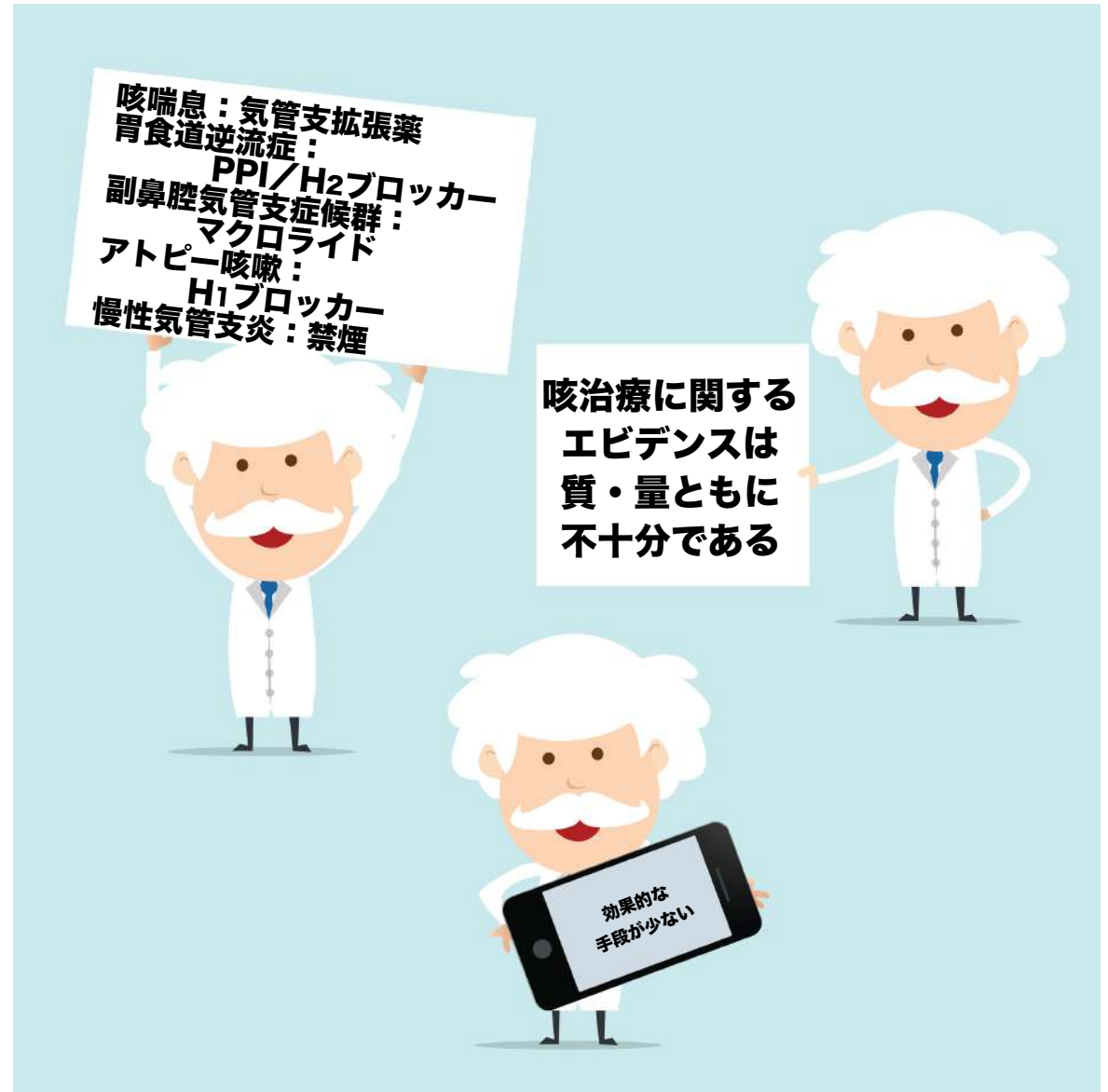
●アトピー咳嗽：症状の季節性、咽喉頭のイガイガ感や掻痒感、花粉症などアレルギー疾患の合併

●副鼻腔気管支症候群：慢性副鼻腔炎の症状、膿性痰の存在

●胃食道逆流症：逆流、会話時・食後・起床直後・上半身前屈時の悪化、亀背

●感染後咳嗽：上気道炎回復期

●慢性気管支炎：喫煙者の湿性咳嗽



急性咳嗽漢方治療のまとめ

- 咽喉頭周囲炎がこじれた
- 乾性咳嗽発症後1~2日
- 乾性咳嗽発症後3日以降
- こじれて湿性咳嗽に至る
- 小児・喘息に合併・若い女性
- アレルギーがらみの気管支炎

小柴胡湯加桔梗石膏



麦門冬湯



滋陰降火湯



竹筴温胆湯



麻杏甘石湯



五虎湯



小青竜湯



苓甘姜味辛夏仁湯



New 階層構造 【109 小柴胡湯加桔梗石膏】

病態



咽頭周囲の急性炎症



肺の方向に炎症が波及→咳が出始める

応答



咽頭周囲の炎症が消退して咳も鎮まる

処方のコツ



発症後3, 4日以降



咽頭の色がマグロの赤身

留意すべき副作用

甘草



偽アルドステロン症
薬疹

18β-グリチルレチル-3-O硫酸

小柴胡湯加桔梗石膏

偽アルドステロン症
ミオパチー
肝機能障害・黄疸

長期投与では
副作用に
留意して下さい



病名



扁桃周囲炎

解説と処方例

○小柴胡湯加桔梗石膏は、咽頭炎がこじれて咽頭周囲炎になってしまった炎症を鎮める応答を引き出す。

○この病期になると、咽頭の色調が鮮やかな赤色から多少黒ずんだ赤色＝マグロの赤身のような色になる。

○咽頭痛に加えて咳嗽がで始める。ほとんどの患者はこの時期になって初めて受診するので、臨床現場では桔梗石膏よりは小柴胡湯加桔梗石膏の方が圧倒的に処方頻度が高い。

○Responderかどうかは、1日の服用でわかることが多い。



○小柴胡湯加桔梗石膏

1回1包 1日3回 5日分

【咳嗽が早期に治らないとさらに炎症が気道の奥に進んでしまうので留意する】

○小柴胡湯加桔梗石膏1回1包1日3回
葛根湯 1回1包1日3回 3日分

【インフルエンザがこじれて、呼吸器や消化器症状が増悪したときに、この組み合わせを服用すると、柴葛解肌湯（近似処方）としての応答を引き出される】

New 階層構造 【 29 麦門冬湯 】

病 態



AQP5が閉じている



気管内皮細胞の脱水



乾いた激しい咳

応 答



AQP5が開く



気管内皮細胞が潤う



咳が静まる

処方のコツ



気管の炎症が発症して数日以内しか応答しない



日中の咳き込み

留意すべき
副作用

甘草



偽アルドステロン症
薬疹

18β-グリチルレチル-3-O-硫酸

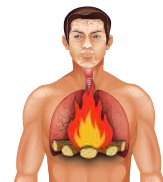
麦門冬湯

間質性肺炎
偽アルドステロン症
ミオパチー
肝機能障害、黄疸

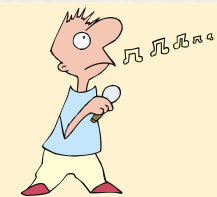
長期投与では
副作用に
留意して下さい



病 名



気管支炎



嘔声

解説と処方例

○麦門冬湯は、気道、口腔内、喉頭で、何らかの原因で閉じているアクアポリン5を開いて、細胞内に水を導き入れ、細胞内脱水を解消することで、乾性咳嗽、口腔乾燥、嚔声などを改善する応答を引き出す。

○薬効の切れるまでの時間が比較的短いので、症状がぶり返して来たら、すぐに次の分を服用する。

○このタイプの乾性咳嗽は、主に日中に激しく出て、顔が赤くなることもある。乾燥して気道にへばりついている痰を剥がすために咳をしている印象。

○Responderかどうかは1回の服用でわかることが多い。



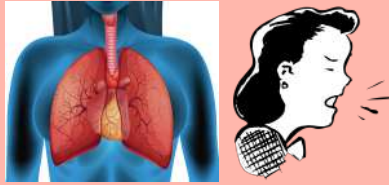
○麦門冬湯 1回1包 1日3回

7日分

【薬効が短いので飲み始めはどうしても服用量が多くなる】

New 階層構造 【93 滋陰降火湯】

病態



呼吸器の炎症+乾性咳嗽



皮膚と口腔の乾燥

応答

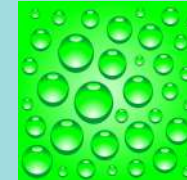


炎症/乾性咳嗽が迅速に鎮静



皮膚と口腔が潤う

処方のコツ



布団に入ってから咳き込むとき 漢方薬で最も乾燥を潤す応答が発現

留意すべき
副作用

甘草



偽アルドステロン症
薬疹

滋陰降火湯

偽アルドステロン症
ミオパチー

長期投与では
副作用に
留意して下さい



18β-グリチルレチル-3-O硫酸

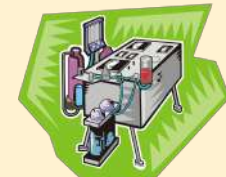
病名



気管支炎/乾性咳嗽



口腔乾燥



解説と処方例

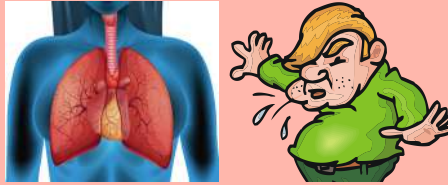
- 滋陰降火湯は、麦門冬湯の時期を過ぎた乾性咳嗽を急速に鎮める応答を引き出す。
- この病期になると、日中よりは夜布団に入ると咳嗽が悪化したり、就寝中に咳嗽で覚醒したりするようになる。
- 気道だけでなく、皮膚や口腔内の乾燥を潤す応答を引き出す。患部の乾燥というよりは乾燥肌の人がいい適応である。透析患者には好評である。
- Responderかどうかは、1日の服用でわかることが多い。



- 滋陰降火湯 1回1包 1日3回 3日分
【咳嗽は一刻も早く取りたい症状のひとつなので、当初は服用回数を考慮する】
- 滋陰降火湯 1回1包 1日3日
竹筴温胆湯 1回1包 1日3回 3日分
【短期間で咳嗽が悪化した場合には、湿性咳嗽の第一選択の竹筴温胆湯とやや長引いた乾性咳嗽に使う滋陰降火湯を使用することがある】
- 滋陰降火湯 1回1包 1日3回 14日分
【皮膚の乾燥を伴う場合には、投与期間が延びることもある】

New 階層構造 【91】竹筴温胆湯

病 態



呼吸器の炎症+湿性咳嗽



咳と痰で不眠

応 答



炎症/湿性咳嗽が迅速に鎮静



咳と痰が鎮まり安眠

処方のコツ



productive coughの第一選択 ほとんどは抗菌薬を併用



留意すべき
副作用

甘草



偽アルドステロン症
薬疹

18β-グリチルレチル-3-O硫酸

竹筴温胆湯

偽アルドステロン症
ミオパチー

長期投与では
副作用に
留意して下さい



病 名



気管支炎/湿性咳嗽



インフルエンザの下気道炎

解説と処方例

○竹筴温胆湯は、湿性咳嗽の第一選択で、多量の喀痰の喀出を円滑にすることで、喀痰による不安・不眠などの精神症状も合わせて改善する応答を引き出す。

○竹筴温胆湯を投与する時期では、ほとんどの場合は抗菌薬を併用する。

○インフルエンザではいきなり下気道にウイルスが侵入して、喀痰を伴う高度な咳嗽が始まるので、竹筴温胆湯にはインフルエンザという適応症がある

○Responderかどうかは、1日の服用でわかることが多い。



○竹筴温胆湯

1回1包 1日3回 3日分

【咳嗽は一刻も早く取りたい症状のひとつなので、当初は服用回数を考慮する】

○竹筴温胆湯 1回1包 1日3日

滋陰降火湯 1回1包 1日3回 3日分

【短期間で咳嗽が悪化した場合には、湿性咳嗽の第一選択の竹筴温胆湯とやや長引いた乾性咳嗽に使う滋陰降火湯を使用することがある】

New 階層構造 【55 麻杏甘石湯】

病 態



気管支の喘息系の炎症

応 答



気管支炎が迅速に沈静化する

処方のコツ



小児の咳嗽の第一選択



喘息患者の咳嗽の第一選択

留意すべき
副作用

甘草



偽アルドステロン症
薬疹

18β-グリチルレチル-3-O-硫酸

麻杏甘石湯

偽アルドステロン症
ミオパチー

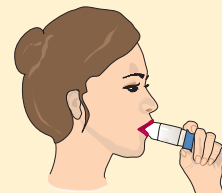
長期投与では
副作用に
留意して下さい



病 名



小児ぜんそく



気管支ぜんそく



ぜんそく性気管支炎

解説と処方例

- 麻杏甘石湯は、どちらかというと喘息系の咳嗽を鎮める応答を引き出す。
- 小児の咳嗽には第一選択。
- 気管支喘息の患者に咳がついたときにも第一選択。
- 発汗後のインフルエンザ患者に桂枝湯と一緒に投与すると、大青竜湯の近似処方になる。
- Responderかどうかは1日の服用でわかる。咳嗽に使う漢方薬は1日で応答がなければ効果はない。すぐに変方すべきである。



- 麻杏甘石湯
1回1包 1日3回 3日分
【咳嗽の程度によって服用回数を考慮する】
- 麻杏甘石湯 1回1包
桂枝湯 1回1包 3時間毎 3回
【インフルエンザで、麻黄湯+越婢加朮湯で発汗したあとか、最初から発汗している患者に使い、インフルエンザが抜けたと感じるまで服用だが、最初から3回飲むように指示してもいい】

New 階層構造 【95 五虎湯】

病態



喘息系のせき



小児の喘息

応答



せきと喘鳴が改善する

処方のコツ



小児には麻杏甘石湯より五虎湯の方が飲みやすい

留意すべき副作用

甘草



グリチルレチン酸

偽アルドステロン症
薬疹

五虎湯

偽アルドステロン症
ミオパチー

長期投与では
副作用に
留意して下さい



病名



せき



気管支喘息

解説と処方例

○五虎湯は、子供に頻用される鎮咳漢方薬で、麻杏甘石湯よりは、咳嗽が強く、喀痰が多い場合に、速やかに鎮める応答を引き出す。

○味が甘いので、子供に飲ませるときに、トッピングなしでそのまま飲んでもらえる。

○Responderかどうかは、1日の服用でわかる。



○五虎湯 1回1包 1日・回 3日分
【咳嗽は一刻も早く取りたい症状のひとつなので、当初は頻回に服用してもらうが、3日も処方すれば十分である】



New 階層構造 【19 小青竜湯】

病 態



鼻と気管支のアレルギー性炎症



ヒスタミン、PAF、LT遊離

応 答



アレルギー性炎症が迅速におさまる

処方のコツ



morning attack対策：起床後すぐにまず服用→以後畳み掛ける

留意すべき
副作用

甘草



偽アルドステロン症
薬疹

小青竜湯

18β-グリチルレチル-3-O-硫酸

間質性肺炎
偽アルドステロン症
ミオパチー
肝機能障害、黄疸

長期投与では
副作用に
留意して下さい



病 名



アレルギー性鼻炎



アレルギー性気管支炎



中等症までの花粉症

解説と処方例

- 小青竜湯は、季節性でも通年性でもアレルギー性鼻炎の定番である。
- アレルギー性鼻炎にはmorning attackといって起床時に最も症状が強いという特徴があるので、小青竜湯は起床時に1服目を飲んで、その後は短い薬効が切れ次第次々に症状が治るまで飲み続けていくことが重要である
- 小青竜湯にはアレルギー性結膜炎という適応症はあるが、効果が弱いので越婢加朮湯を併用するとよい。
- エフェドリンの副反応が出る人は苓甘姜味辛夏仁湯に変更してみる。
- Responderかどうかは1回の服用でわかることが多い。



- 小青竜湯 1回1包 1日3回 7日分
【起床時は必須。以後、薬効が切れ次第服用する。多くの場合、午前中には治まる】
- 小青竜湯 1回1包 1日3回
越婢加朮湯 1回1包 1日3回 7日分
【花粉症で鼻も目もやられたときには越婢加朮湯を使用することがある。やはり起床時から始めて、症状がぶり返してきたらすかさず次を飲むという方法がいい】

New 階層構造 【(119) 苓甘姜味辛夏仁湯】

病態



鼻と気管支のアレルギー性炎症

応答



アレルギー性炎症がおさまる

処方のコツ



麻黄



小青竜湯の麻黄で胃腸障害、動悸を来す例に
切れ味は小青竜湯には劣る

留意すべき
副作用

甘草



偽アルドステロン症
薬疹

グリチルレチン酸

苓甘姜味辛夏仁湯

偽アルドステロン症
ミオパチー

長期投与以外
副作用を気に
する必要なし



病名



気管支喘息



気管支炎

解説と処方例

○**苓甘姜味辛夏仁湯は、一言で言うと、エフェドリンが入っていない小青竜湯である。**

○**鼻と気管支のアレルギー性炎症で、ヒスタミン、PAF、LTが遊離する病態に投与すると、アレルギー性炎症が治まる応答が引き出される。**

○**アレルギー性鼻炎にはmorning attack**といって起床時に最も症状が強いという特徴があるので、**苓甘姜味辛夏仁湯も小青竜湯と同じように起床時に1服目、その後薬効が切れ次第次々に治るまで飲み続けていく。**

○**Responderかどうかは、1回の服用でわかることが多い。**



○**苓甘姜味辛夏仁湯**

1回1包 1日3回 7日分

【起床時は必須。以後、薬効が切れ次第服用する。多くの場合、午前中には治まる。小青竜湯よりは切れ味が悪い】

慢性咳嗽漢方治療のまとめ

●咳喘息

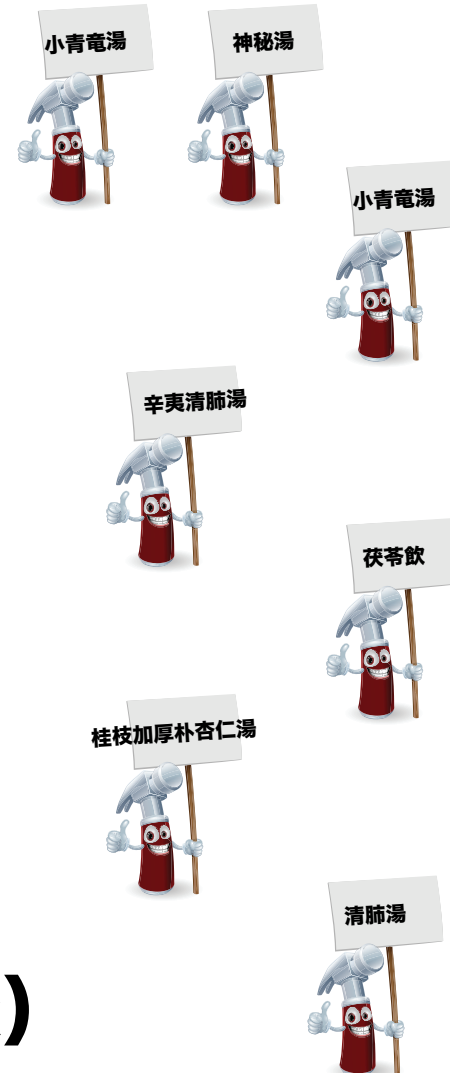
●アトピー咳嗽

●副鼻腔気管支症候群

●溜飲

●感染後咳嗽

●痰の多く出る咳（慢性気管支炎）



New 階層構造 【19 小青竜湯】

病 態



鼻と気管支のアレルギー性炎症



ヒスタミン、PAF、LT遊離

応 答



アレルギー性炎症が迅速におさまる

処方のコツ



morning attack対策：起床後すぐにまず服用→以後畳み掛ける

留意すべき
副作用

甘草



偽アルドステロン症
薬疹

小青竜湯

間質性肺炎
偽アルドステロン症
ミオパチー
肝機能障害、黄疸

長期投与では
副作用に
留意して下さい



18β-グリチルレチル-3-O-硫酸

病 名



アレルギー性鼻炎



アレルギー性気管支炎



中等症までの花粉症

New 階層構造 【85 神秘湯】

病態



中等症以上の喘鳴、咳嗽、呼吸困難

応答



喘鳴と咳嗽がおさまり呼吸が楽になる

処方のコツ



+

半夏厚朴湯



ストレスに起因する喘息に使ってみる 半夏厚朴湯併用も可

留意すべき副作用

甘草



偽アルドステロン症
薬疹

神秘湯

偽アルドステロン症
ミオパチー

長期投与では
副作用に
留意して下さい

18β-グリチルレチル-3-O-硫酸



病名



小児ぜんそく



気管支ぜんそく



喘息様気管支炎

解説と処方例

- 神秘湯は、中等症以上の喘鳴、咳嗽、呼吸困難を来している患者に対し、迅速に喘鳴と咳嗽がおさまり呼吸が楽になる応答を引き出す。
- ストレスに起因する喘息や精神的に抑うつ傾向の人にも有用である。
- Responderかどうかは、1日の服用でわかる。



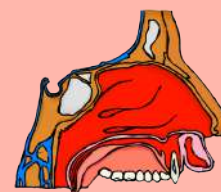
- 神秘湯 1回1包 1日3回 7日分
【喘息の程度によって服用回数が変わってくる。ひどいときには、回数を多くしないと喘鳴がコントロールできない】
- 神秘湯 1回1包 1日3回
半夏厚朴湯 1回1包 1日3回 7日分
【抑うつの強い喘息患者に使ってみる】

New 階層構造 【(104) 辛夷清肺湯】

病態



副鼻腔の感染症



鼻腔の炎症

応答



副鼻腔の感染症/鼻腔の炎症が消退する

処方のコツ



頬部に熱感あり



後鼻漏でむせる（特に就寝中）

留意すべき副作用

山梔子



腸間膜静脈硬化症
皮膚の色素沈着

辛夷清肺湯

間質性肺炎
肝機能障害、黄疸
腸間膜静脈硬化症

長期投与では
副作用に
留意して下さい



病名



副鼻腔炎



慢性鼻炎

解説と処方例

○辛夷清肺湯は、風邪などの合併症としての副鼻腔炎を鎮める応答を引き出す。

○鼻汁はそれほどねっとりとしていないので、就寝時によく後鼻漏となって気管に流れ込み、むせて目の醒めることがある。

○Responderかどうかは、2日の服用でわかる。

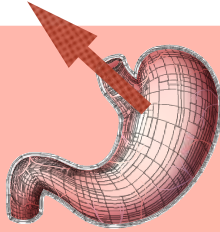


○辛夷清肺湯 1回1包 1日3回 5日分
【風邪症状の消退と共に鼻症状も消えて行くので、症状がなくなり次第中止となる】

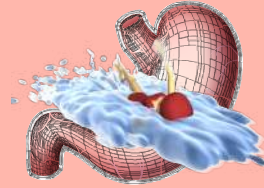


New 階層構造 【(69) 茯苓飲】

病態

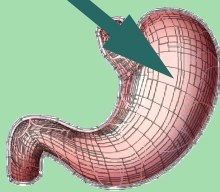


食道の蠕動障害・胃液の逆流



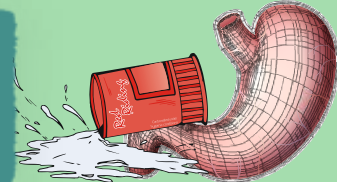
胃の蠕動障害・胃内水分過多

応答



食道の順蠕動回復・逆流解消

食道が
ターゲットの
薬剤



胃の運動能回復

処方のコツ



食道の順蠕動が回復することで症状が良くなる病態に適用される

留意すべき
副作用

重大な副作用はない



軽微な副作用はある

病名



溜飲



頑固なしゃっくり

溜飲の応用



胃切・全摘後の逆流

解説と処方例

- 茯苓飲は、食道がターゲットの唯一の漢方薬で、食道の順蠕動を正常化する応答を引き出す。
- 噴門が緩んで起こる逆流性食道炎や胃切除・胃全摘の後の食道方向への逆流は容易に改善できる。
- Responderかどうかは1回の服用でわかることが多い。



- 茯苓飲 1回1包 1日3回 14日分
【強い嘔気・嘔吐には第一選択。胃全摘術後の逆流性食道炎では併用薬はない】
- 茯苓飲 1回1包 1日3回
ランソプラゾール15~30mg
1回1錠 1日1回 14日分
【胃切除術後や通常の逆流性食道炎ではPPIを併用する】

New 階層構造 【桂枝加厚朴杏仁湯】

病態



かぜの治りかけでそれ程でもない咳がなかなか取れない

応答



咳が早期に取れる

処方のコツ



+



厚朴



杏仁

桂枝湯に厚朴と杏仁が加わり鎮咳・去痰作用を発揮するイメージ

留意すべき副作用

甘草



グリチルレチン酸

偽アルドステロン症
薬疹

桂枝加厚朴杏仁湯

偽アルドステロン症
ミオパチー

長期投与では
副作用に
留意して下さい



病名

cough
cough
cough
せき

解説と処方例

○桂枝加厚朴杏仁湯は、かぜの治りかけで多少痰が絡んではいるが、睡眠が妨害されるほどではない程度の咳がなかなか取れない状況の患者に投与すると、2、3日で咳が鎮まる応答を引き出す。

○咳嗽に使う漢方薬は数多くあるが、最終的にしかも手際よくソフトランディングさせてくれる漢方薬はこれしかない。

○Responderかどうかは2日の服用でわかる。



○桂枝加厚朴杏仁湯

1回1包 1日3回 7日分

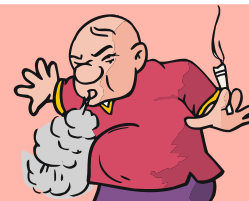
【普通は2、3日で咳が鎮まるが、ときには1週間近くかかることもあるので処方日数は7日分とする】

New 階層構造 【90 清肺湯】

病態

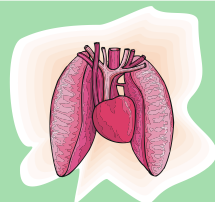


肺の複雑な炎症



喀痰喀出能力の低下

応答



喀痰喀出能力の向上



処方のコツ



去痰剤+αの効能がある

留意すべき副作用

甘草



グリチルレチン酸

偽アルドステロン症
薬疹

黄芩



間質性肺炎
肝機能障害

清肺湯

間質性肺炎
偽アルドステロン症
ミオパチー
肝機能障害、黄疸

病名



痰の多く出る咳

解説と処方例

○清肺湯は、かなり肺が破壊されている病態、慢性気管支炎・気管支拡張症・肺気腫などの患者を対象に、基本的には広範に炎症を鎮め、喀痰喀出能力を向上させる応答を引き出す。

○長期間漫然と投与することで（呼吸器学会のガイドラインでは漫然と投与するなと書かれている）、炎症反応や抗菌薬の使用量などを有意に減少させたという臨床研究がある。

○急性の呼吸器疾患に適応はない。

○Responderかどうかは、1～2週間の服用でわかる。



○清肺湯 1回1包 1日3回 14日分
【ブロムヘキシン塩酸塩、カルボシステイン、アンプロキシソール塩酸塩などは併用してもいいが、特に併用する利点はない】

咳嗽に対する漢方治療の留意点



1回で効果なければ応答が得られにくい

COMMON SYMPTOMS/DISEASES

Common Symptoms



頭痛



めまい



発熱



倦怠感



腰背部痛



関節痛



しびれ



倦怠感



体重減少



肥満



腹痛



下痢/便秘



血尿



呼吸困難

Common Diseases



かぜ症候群



感染性胃腸炎



高血圧症



気管支喘息



COPD



狭心症



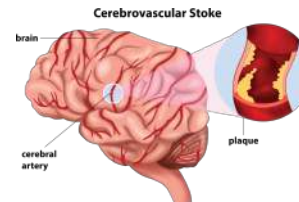
不整脈



貧血

機能性消化不良

胃・十二指腸潰瘍



脳梗塞



痛風

